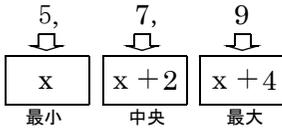


連続する3つの正の奇数がある。最小と最大の数の積は中央の数の4倍より1大きい。

↓ プラスの数のみです!

↓ $x(x+4)$ は
1大きい

↓ $4(x+2)$
1小さい



①まず x を求める

式 $x(x+4) = 4(x+2) + 1$

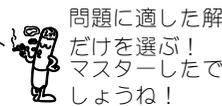
$x^2 + 4x = 4x + 8 + 1$

$x^2 - 9 = 0$ ← 乗法公式3で
 $x^2 - 3^2 = 0$ ← 因数分解

$(x+3)(x-3) = 0$

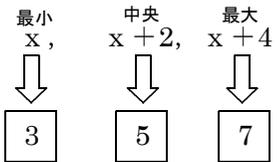
(プラスの数の最小の奇数) = ~~3~~, 3

私はボランティアですか



②正の奇数だけを選ぶ

連続する3つの奇数



A. 3, 5, 7

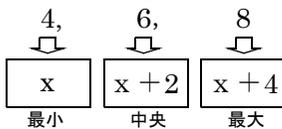
連続する3つの偶数があつて、最小の数の平方と最大の数の平方の和は中央の数の平方

↓ プラス・マイナス
どちらでもよし!

↓ x^2

↓ $(x+4)^2$

↓ $(x+2)^2$



の3倍より56小さい。これらの3つの連続する偶数を求めよ。

①まず x を求める

式 $\frac{x^2 + (x+4)^2}{56\text{小さい}} + 56 = \frac{3(x+2)^2}{56\text{大きい}}$

$x^2 + x^2 + 8x + 16 + 56 = 3(x^2 + 4x + 4)$

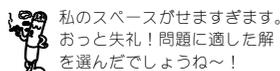
$2x^2 + 8x + 16 + 56 = 3x^2 + 12x + 12$

$-x^2 - 4x + 60 = 0$

$x^2 + 4x - 60 = 0$

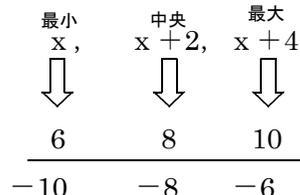
$(x+10)(x-6) = 0$

(最小の偶数)x = 6, -10
プラス・マイナスOK



②連続する3つの偶数を求める

連続する3つの偶数



A. 6, 8, 10 と -10, -8, -6

ここで大切なのは最小の偶数 x には
6 の場合と
-10 の場合の
2通りがあることです!



もうわかってるよ
ドレミファソ♪♪...